

新型コロナウイルス感染症クラスター（33事例目）について （第21報）

三重県内で発生した33事例目のクラスターについて、2月27日時点の調査状況を報告します。

1 県内33事例目のクラスターの概要

令和3年1月、鈴鹿市内の三重県厚生農業協同組合連合会 鈴鹿中央総合病院で発生したクラスターで、三重県内では33事例目のクラスターとなります。

当病院の職員及び入院患者等から陽性者が複数判明していることから、この病院内で感染が広がった可能性が考えられます。

2 調査状況

病院職員1名（1900例目）の陽性が1月20日に確認され、その接触者調査を進め、検査を行ってきました。

この職員が勤務している病院関係者96名（職員等38名（1900～1916、2003、2017、2018、2050、2051、2072～2075、2213、2239～2244、2267、2310、2412、2413、2504、2505例目）、入院患者等58名（1917～1936、1972～1975、1994～1998、2052～2055、2076～2079、2122～2124、2142、2143、2159、2160、2191、2192、2214～2216、2245、2350、2351、2372、2414、2473、2474、2487、2515例目）の陽性者が確認されています。

現在の検査状況は下表のとおりです。

カテゴリー	検査対象者	検査済数			未検査
		検査済数	陽性数	陰性数	
病院職員等	425	425	38	387	0
入院患者等	190	190	<u>58</u>	<u>132</u>	0
合計	615	615	<u>96</u>	<u>519</u>	0

※上記は人数であり、検査を行い陽性となった際は陽性数に計上しています。

※病院職員等のなかに2度目の陽性（再陽性）となった方が含まれていますが、上表には1名として計上しています。

※検査対象者については、現在特定している人数を計上しています。

【参考】クラスター対象外の接触者調査状況

カテゴリー	検査済数	陽性	陰性
家族関係等	90	8	82
その他	10	1	9
合計	100	9	91

3 今後について

県のクラスター対策グループを派遣し、病院内での調査等の支援を行っています。
接触者については保健所が調査を進め、随時検査を実施するとともに、健康観察を行っていきます。

※報道機関の皆様へ

本患者様およびその他ご関係者様の人権の尊重および個人情報保護、勤務先等の風評被害防止について、ご理解とご配慮をお願いいたします。